

祝辞

技術士包装物流会創立 50 周年を迎えられて



日本包装専士会
会長 安原 明世

この度は、技術士包装物流会創立 50 周年を迎えられたこと、誠におめでとう
ございます。心よりお慶び申し上げます。

思い返してみますと、創立時の 1967 年の包装業界はナイロンフィルムが上市
され、レトルトパウチ元年でありました。また地下鉄の初乗りが 30 円であり、
ベトナム戦争が佳境に入ってコンテナ輸送の始まりと共に物流システムが大き
く変わり始めた時でもありました。

その様な時代から日本包装技術士会として広く活躍され、国内唯一の国家資
格である「技術士」の認定の元に、包装とロジスティクスを専門とするコンサ
ルタント業務で技術士包装物流会として更に発展されたことは、今の日本のす
べての産業発展に大きく貢献されました。

日本包装専士会からも「技術士」の資格を取得すべく認定に向けて日々取り
組んでいる会員がおります。将来は新たな次元でのロジスティクスシステムの
重要度が高まり、同時にダイバーシティー・マネジメントが重要視される時代
が来ると思います。その様な時代を築いてゆくために、技術士包装物流会のコ
ンサルタント業務は更なる重要性を帯びて来ると共に会員皆様方にとり広く活
躍の場が広がって行くと信じております。

末筆ながら、技術士包装物流会の一層のご発展と皆様方のご活躍を祈念しま
して、お祝いの言葉とさせていただきます。